



齋藤さちこ 議員
(みんな)

**感性を育む
芸術教育を**

問 小中学校では音楽や美術といった芸術教育で楽器演奏や写生などの実技を学ぶが、成人してからは表現する立場ではなく、鑑賞する立場となることの方が多いと考える。芸術教育のあり方は、芸術的な能力を鍛錬するよりも、本物の作品に触れるなど、感性を育む方に力点を置き、芸術が生まれた時代背景や社会文化などと併せて総合的に作品を鑑賞し、芸術に対する興味や関心を育てることが大切と考えるがどうか。

答 音楽や美術などの芸術作品の鑑賞において、本物に触れ、興味・関心を持たせることは児童生徒が心豊かに生きていくために大切なことと認識している。今回改訂された学習指導要領では、鑑賞が重視され



郷間 康久 議員
(フォーラム)

**誇大広告や詐欺的商
法などに対して消費
者保護対策をすべき**

問 誇大広告、詐欺的商法などに関わる消費者保護対策について聞く。
①メディアアシヨッピングに対して、どのような苦情や相談が寄せられているか。
②高齢富裕層をターゲットとした未公開株商法やスマートフォンとの普及に伴うトラブル相談がすでに市でも発生しているのか。
③巧妙化する誇大広告問題や詐欺商法に、今後、どのような消費者保護対策を行うべきと考えているのか。

答 ①テレビショッピングやインターネット通販など、メディアアシヨッピングに関する23年度の相談件数は、153件と増加傾向にある。相談内容は、イメージと実際の商品の違いによる契



▲ふれあい文化教室の様子

その他の質問項目

- ①市長の政治姿勢（職員接遇マニユアルの整備・充実、市税のクレジットカード払いの推進）
- ②まちづくりセンターの施設の予約
- ③子どもの自転車運転免許事業の拡大
- ④ひとり親家庭への各種支援策
- ⑤教育行政（実学的な教育）
- ⑥選挙ポスター掲示板の適正管理



福田久美子 議員
(共産党)

**地域資源を活かした
エネルギーへ転換を**

問 地産地消の再生可能エネルギーへの転換について聞く。
①ここ10数年、全国自治体では地域特性を生かした再生可能エネルギーの導入の取り組みが加速しているが、原発事故によりさらなる加速が望まれる。新たなエネルギービジョンや、具体的数値を掲げた実施計画を策定しては。
②長野県飯田市では市民出資の電力会社を設立し、公共施設の屋根を提供し、太陽光パネルを設置する取り組みや、一般家庭での設置を促進するための制度を導入している。本市でも同様な制度を導入しては。

答 ①国においてエネルギー基本計画の見直しを進めているため、国の動向や社会情勢を見極めながら、市の地球温暖化対策を着実に進めていけるよう、新工

その他の質問項目

- ①非常時における公務員と消防団員の責務
- ②技能労務職の職域拡大
- ③東部地区の交通問題
- ④解消策
- ⑤解消策
- ⑥解消策
- ⑦解消策
- ⑧解消策
- ⑨解消策
- ⑩解消策

ネルギービジョンの内容も含めた実行計画の策定に向け準備を進めている。
②飯田市の「おひさまゼロシステム」は、市民の設置費用軽減を図る取り組みとして、NPO法人を前身とする地元民間企業がりーすと同様の販売形態をつくり、その企業に対し、地元金融機関が低利の融資を行うものである。

この方式を含め、太陽光発電の普及を促進する施策について、引き続き調査研究を進める。



その他の質問項目

- ①市長の政治姿勢（脱原発と再生可能エネルギーへの転換、LRT、JR宇都宮東口を緑と防災の拠点に）
- ②被災地がけきの広域処理
- ③地域内交通の課題と清原地域の生活交通の整備
- ④エコシティ宇都宮をめぐる問題
- ⑤東部地域の諸課題（大規模農産物直売所、栃木県農業大
- ⑥学校内の擁護の保存と活用